

古保利小学校

活動団体名： 古保利小学校

活動人数： 11名（教員2名）

取組時間： 総合的な学習の時間

調査内容

余呉川を2箇所に分けて、水生生物の調査を行った。講師の先生に来ていただき、調査の仕方、川に入る時の注意点、生き物の捕まえ方など一つひとつ丁寧に教えてもらい調査した。

子どもたちは、事前学習の時から調査に行くことを楽しみにしており、特に、どのような生き物がいるのかに興味を持っていた。調査の日は、教えていただいたことを意識しながら、時間いっぱい生き物を探した。川の中に入り、石の下や水草のまわりを調べると、ナガレトビケラ、カワニナ、オオコオイムシ、ヤマトクロスジヘビトンボなどが見つかった。これらの生き物の中には、きれいな水にしかすめないものがいると知り、水質は、生き物から判断できるということを学んだ。

今回、調査した結果2つとも水質階級はIであり、余呉川には、きれいな水を好む生き物が多くいて、水がきれいであることが分かった。子どもたちは、自分たちの身近にある川の状況を知り、川や自然を大切にしたいという気持ちを強くもつことができた。



活動の様子

生き物に興味津々





活動の様子



生き物探し



指標生物探し

結果まとめ



学校名		長浜市立古保利小学校		調査地点 NO.	1
				調査参加人数	11
指標生物 《見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から1種類（または2種類）に●印をつけて下さい》					
I	1 カワゲラ類				
	2 ナガレトビケラ、ヤマトビケラ、クロツツビケラ類				
	3 ヒラタカゲロウ類				
	4 ブユ類				
	5 ヘビトンボ類				
	6 ガガンボ類	○			
	7 サワガニ				
I II	8 ウズムシ類(プラナリア)				
	9 2以外のトビケラ類	●			
	10 3, 14以外のカゲロウ類	○			
II	11 ヒラタドロムシ類				
	12 シジミ類				
II III	13 カワニナ				
	14 サホコカゲロウ				
	15 ヒル類				
	16 ミズムシ				
III IV	17 モノアラガイ				
	18 サカマキガイ	○			
	19 赤いユスリカ				
IV	20 イトミミズ類	○			
	21 ハナアブ類				
	水質階級の判定	水質階級	I	II	III
	1. ○印と●印の個数	3	2	1	2
	2. ●印の個数	1	1		
	3. 合計(1欄+2欄)	4	3	1	2
この地点の水質階級は (合計の最も大きい階級)		I です			

調査地点の概要 《生物を採取した場所の状況について記入して下さい》					
河川名		余呉川			
生物を採取した場所		余呉川熊野地点			
		上流からみて □ 右岸 ■ 中央 □ 左岸			
昨年度の調査状況		今年の調査地点は昨年度と同じですか? ■ 同じ場所で調査した 昨年度の水質階級は ■ I ■ II ■ III □ IV □ ちがう場所で調査した			
調査日時		令和7年6月18日9時30分 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)			
天気		■ 晴れ □ くもり □ 雨			
水温		23 °C 小数点1桁まで記入して下さい			
気温		27 °C 小数点1桁まで記入して下さい			
川幅		4.6 m 小数点1桁まで記入して下さい			
水深		20 cm 採取場所の平均的な水深を記入して下さい			
流速		■ 速い □ 普通 □ 遅い (60cm/秒以上) (30cm~60cm/秒) (30cm/秒以下)			
川底の状態		■ 頭大の石が多い ■ こぶし大の石が多い ■ 小石と砂 □ コンクリート ■ コケ ■ 砂と泥 ■ 泥 □ その他 ()			
水のにおい		■ においは感じられない □ においが感じられる(ドブの不快感のあるにおい)			
水のにごり		□ 透明できれい ■ 少しにごっている □ にごっている □ 大変にごっている			

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚類	
ヌマエビ、スジエビ、アメリカザリガニ、ハグロトンボ(ヤゴ)		オイカワ、ヨシノボリ	
水草類		鳥類	
オオカナダモ		その他、気づいたこと	
		前日に雨が降った影響で、前年度より水が濁っていた。	
水質階級	I きれい	II 少し汚れている	III 汚れている
			IV 大変汚れている

「みずすまし」調査票

学校名		長浜市立古保利小学校		調査地点 NO.	2	
				調査参加人数	12	
指標生物 《見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から1種類（または2種類）に●印をつけて下さい》			調査地点の概要 《生物を採取した場所の状況について記入して下さい》			
I	1 カワゲラ類			河川名	余呉川	
	2 ナガレトビケラ、ヤマトビケラ、クロツツビケラ類	○		生物を採取した場所	西阿閉の水路	
	3 ヒラタカゲロウ類			昨年度の調査状況	上流からみて □ 右岸 ■ 中央 □ 左岸	
	4 ブユ類				今年の調査地点は昨年度と同じですか？	
	5 ヘビトンボ類	○			■ 同じ場所で調査した	
	6 ガガンボ類	○			昨年度の水質階級は	
	7 サワガニ	○			□ I □ II ■ III □ IV	
I II	8 ウズムシ類(プラナリア)				□ ちがう場所で調査した	
	9 2以外のトビケラ類				調査日時	令和7年7月10日9時30分
	10 3, 14以外のカゲロウ類	○		開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)		
II	11 ヒラタドロムシ類			天気		■ 晴れ □ くもり □ 雨
	12 シジミ類	○		水温	29 °C 小数点1桁まで記入して下さい	
II III	13 カワニナ	●		気温	32 °C 小数点1桁まで記入して下さい	
	14 サホコカゲロウ			川幅	19 m 小数点1桁まで記入して下さい	
	15 ヒル類			水深	10 cm 採取場所の平均的な水深を記入して下さい	
	16 ミズムシ			流速	□ 速い ■ 普通 □ 遅い (60cm/秒以上) (30cm～60cm/秒) (30cm/秒以下)	
III IV	17 モノアラガイ			川底の状態	□ 頭大の石が多い □ こぶし大の石が多い ■ 小石と砂 □ コンクリート □ コケ □ 砂と泥 ■ 泥 □ その他 ()	
	18 サカマキガイ			水のにおい	□ においは感じられない ■ においが感じられる(ドブの不快感のあるにおい)	
	19 赤いユスリカ			水のにごり	□ 透明できれい ■ 少しにごっている □ にごっている □ 大変にごっている	
IV	20 イトミミズ類					
	21 ハナアブ類					
	水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
		1. ○印と●印の個数	5	3	1	
2. ●印の個数				1	1	
3. 合計(1欄+2欄)		5	4	2		
この地点の水質階級は (合計の最も大きい階級)		I です				

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚類	
ナベブタムシ、ヤマトクロスジトンボ、オオコオイムシ、アメリカザリガニ・ヌマエビ		フナ	
水草類		鳥類	
		その他、気づいたこと	
		前日に雨が降った影響で、前年度より水が濁っていた。	
水質階級	I きれい	II 少し汚れている	III 汚れている
			IV 大変汚れている